



平成24年9月28日

各 位

会社名 東北電力株式会社
代表者名 取締役社長 海輪 誠
(コード番号 9506 東証一部・大証一部)
問合せ先 経理部長 成田 茂
(TEL. 022-225-2111)

業績予想および東日本大震災に伴う特別損失の計上 ならびに中間配当予想に関するお知らせ

平成24年4月27日に未定としていた平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想および中間配当予想を下記のとおりといたしました。また、東日本大震災に伴う特別損失について、平成25年3月期第2四半期において計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成25年3月期第2四半期（累計）業績予想数値（平成24年4月1日～平成24年9月30日） （連結）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	830,000	△ 16,000	△ 37,000	△ 40,000	△ 80.23
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期第2四半期)	753,848	△ 54,904	△ 72,870	△ 108,289	△ 217.21

（個別）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	750,000	△ 5,000	△ 5,000	△ 9,000	△ 18.05
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期第2四半期)	671,975	△ 63,518	△ 79,041	△ 108,470	△ 217.57

（公表の理由）

当社は、昨年の東日本大震災および新潟・福島豪雨による被災設備の復旧に全力を挙げて取り組んでいるところではありますが、原子力発電所の運転再開見通しが不透明であることなどから、平成25年3月期の業績予想につきましては未定としておりました。

今般、第2四半期累計期間の需給状況の見極めがほぼ確定したことや、早期復旧に取り組んでいる原町火力発電所につきまして、年内にも試運転による発電を再開出来る見込みとなったことで、復旧費用の精査が可能となったことから、第2四半期累計期間の業績予想を作成いたしました。

なお、通期の業績予想につきましては、依然として原子力発電所の運転再開見通しが不透明であることなどから、引き続き未定とさせていただきます。今後一定の条件が整い、合理的な算定が可能となった段階において速やかにお知らせいたします。

【主要諸元】

項 目	平成25年3月期 第2四半期累計期間
販売電力量 (億kWh)	370 程度
原油CIF価格 (ドル/バーレル)	115 程度
為替レート (円/ドル)	80 程度
原子力設備利用率 (%)	0

2. 東日本大震災に伴う特別損失の計上

当社は、東日本大震災に伴う損失について、平成24年3月期までに特別損失を計上しておりました。今般、復旧工事中原町火力発電所につきまして、供給力確保に向け早期運転再開に最大限の取り組みを進めてきた結果、当初は来年夏までとしていた運転再開時期を大幅に前倒しし、年内にも試運転による発電を再開出来る見込みとなったため、最新の工程にもとづき復旧費用を精査のうえ、追加復旧費用等を、平成25年3月期第2四半期において下記のとおり特別損失として計上する見込みとなりました。

なお、特別損失の見込み額については、平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値に織込んでおります。

(連結)

	平成25年3月期 (第2四半期累計期間)	(ご参考) 平成24年3月期	(ご参考) 平成23年3月期
財 産 偶 発 損	百万円 —	百万円 451	百万円 25,929
災 害 特 別 損 失	14,000	82,081	83,382
合 計	14,000	82,532	109,312

(個別)

	平成25年3月期 (第2四半期累計期間)	(ご参考) 平成24年3月期	(ご参考) 平成23年3月期
財 産 偶 発 損	百万円 —	百万円 —	百万円 23,245
災 害 特 別 損 失	14,000	80,488	76,266
合 計	14,000	80,488	99,511

3. 平成25年3月期配当予想

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前 回 予 想	—	未定	—	未定	未定
今 回 修 正 予 想	—	0.00	—	未定	未定
前 期 実 績 (平成24年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(公表の理由)

平成25年3月期第2四半期累計期間の四半期純損益が損失となる見込みであることに加え、年度を通して厳しい経営環境が続く見込みであることなどを総合的に勘案し、中間配当につきましては、誠に申し訳なく存じますが実施を見送らせていただく予定です。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上